

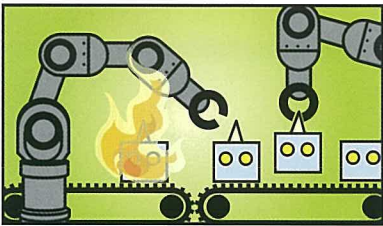
消棒

SYOBŌ
PCT/JP2006/302013
台湾95105856

使用場所



● 実験室・研究室



● 工場・生産現場



● タコ足配線
● サーバルーム

【製品特徴】

- 電気火災などの初期消火に適応
- 消火時から照明が点灯
- 通電状態で使用可能
- 車載・家庭に適応
- 後始末不要
- 軽量・小型
- 簡単操作

【重さ】

総重量は2.2キロで
(従来の最軽量二酸化炭素消火器の4分の1程度)
女性や高齢者の方でも
安全・確実に操作
消火が可能です。

適応火災

図示する火災の初期消火に有効



強力な消火力!!

汚さず
後始末
不要

車載・家庭・
オフィスでの
使用を考慮した
ユニバーサル
デザイン

消棒シリーズ

仲間には「消棒miny」と
「消棒RESCUE」もある。

「消棒miny」(左)は家庭や
オフィスの初期消火に最適です。
OAの初期消火に便利。

「消棒RESCUE」(右)は
世界初の3機能搭載型
車載用消火具



⚠️ ご注意

**てんぷら鍋火災、石油ストーブ火災
には絶対使用しないで下さい。**

1. 噴射の勢いが強く、油を吹き飛ばし拡大火災の恐れがある。
2. 消火しても、すぐ再発火する。
(温度を下げない限り)

【標準仕様】

- メーカー保証:5年
- サイズ:直径50×長さ730(mm)
- 使用温度範囲:0~+40℃
- 放射時間:約18秒
- 材質:アルミ・ABS樹脂 ポンプスチール
- 消火薬剤の名称及び量:二酸化炭素(液化炭酸ガス)180g
- 重量:2200g



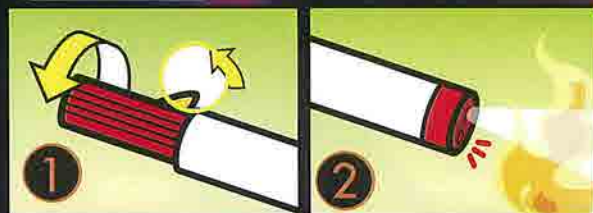
安全消火 & クリーン消火

あなたの車に1本、部屋に1本、あなたの大事なものを守ります。

二酸化炭素消火具「消棒」は、噴射後の消火剤による汚れや臭いが全くなく、環境に配慮した消火具です。小型・軽量なので、車内・お部屋・オフィスなどで場所を取りません。

車のエンジン火災、車内のクッションなどの火災、PCなどの情報喪失の危険性を伴う精密機器、電気火災などの火災に適応し（初期消火に有効）、通電状態で消火可能です。

使用方法



① 黄色い安全ツマミを握り、ハンドルを軽く回すだけで確実に放射いたします。火元を狙って放射します。従来型消火具より、火元から離れたでの消火活動が可能です。これにより、火傷などの被害を最小限に留めます。

② 「消棒」使用時から、前面に赤色LEDが点灯します。赤色LEDが点灯し避難経路確保が可能です。避難経路確保が可能です。赤しは煙の中で、最も高い透過性を持っています。



消防法に指定されたクッション火災実験

二酸化炭素ガスが勢い良く出ます。

噴射時間は18秒ほどです。

完全に消火出来ました。

特徴

- ドライアイス (CO₂) で消すから消火後汚れない (二次被害が発生しない)
- 二酸化炭素 (CO₂) は電気を通さない電気製品、電子機器、バッテリー火災等には最適
- この二酸化炭素は火力発電所・化学プラント等が排出される廃ガスを回収、精製、液化したりサイクル商品で環境に大変貢献しています (経産省支援理由)

信頼の「NSマーク付き」



日本消防検定協会

使用している高圧ポンプは、鑑定基準合格品ですので、安心してご使用いただけます。

メーカー保証期間

- 保証期間は**5年**です。
製造年より5年を過ぎた消火具は、新しいものとのお取り替えをおすすめいたします。

注意

- 初期火災の器具ですので、火災の大きさ、消火の時期、火災条件の違いにより消火できない場合があります。無理な消火作業をつづけることにより、火災拡大を引き起こさないよう、消防署に連絡の上、周囲の人に声をかけ応援を求めるよう心がけてください。
- 火の勢いが強く、燃焼範囲が広い場合はすぐに退避してください。
- 一度噴射したものは再使用しないでください。
- 使用済消火具は放置しないでください。
- 使用済消火具を、分解しないでください。

不要になった消火具は、各、市町村の規定に従って不燃物として廃棄してください。
※廃棄処理は有料になります。

- 直射日光の当たらない場所に保管して下さい (高圧ガス保安法)
※購入時には取扱説明書を必ずお読み下さい。

●販売者

株式会社 ジェイエスキューブ

〒135-0062
東京都江東区東雲1-7-12KDX豊洲グランスクエア5F
TEL:03-5859-0193 FAX:03-6219-1302
<https://www.j-scube.com/>



必見消火シーン
(消棒RESCUE)

●製造元
社団法人 日本自動車部品工業会会員
株式会社 ワイピーシステム
〒359-0026 埼玉県所沢市牛沼 607-6
TEL: 04-2968-5700 FAX: 04-2968-5715
URL <http://www.yp-system.co.jp/>
E-mail mail@yp-system.co.jp